

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

(H.29)No.	1468	(H.28)No.	1468
-----------	------	-----------	------

事務事業名	ふるさと学習「なばり学」創設事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森 早苗	

会計区分	事業コード	462901
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	ふるさと学習「なばり学」創設事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	ふるさと学習「なばり学」創設事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施 策	1	学校教育
重点プロジェクト	2. 若者定住促進プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
義務教育の9年間を通して、子どもたちが名張市の自然や歴史、産業・伝統・文化、人から生き方を学ぶことで、ふるさとへの愛着と、それらを引き継いでいく人であるという意識の醸成を行います。
事業内容
これまで、小学校3・4年生の地域教材の中核を担ってきた社会科副読本「わたしたちの名張市」によって郷土を愛する意識の醸成を行ってきましたが、今後は名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略や第二次名張市子ども教育ビジョンに掲げられたふるさと学習「なばり学」推進に向けて、新たな視点での学習資料集づくりが必要です。小学校1年生から小学校4年生までを前期、小学校5年生から中学校3年生までを後期と位置づけ、上下2巻の学習資料集作成を目指します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)						
主な事業の実績・計画	・ふるさと学習「なばり学」学習資料集の作成に向けて、編集委員会を設置し、「なばり学」創設を推進した。 ・先進地視察 ・企画、テーマ検討 ・調査、資料収集、原稿執筆 ・学習資料集上・下巻の第1稿を作成	・ふるさと学習「なばり学」編集委員会を開催し、なばり学実施要領を作成 ・学習資料集の校正、編集・印刷製本(小1～小4までの前期分) ・研修会を開催し、教職員や保護者、地域の方に、内容の周知と理解を図る。						
		<table> <tr> <th>H.30年度(事業計画)</th><th>H.31年度(事業計画)</th><th>H.32年度(事業計画)</th></tr> <tr> <td> ・ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 ・学習資料集の編集、印刷製本(小5～中3までの後期分) ・研修会開催 ・学習資料集上巻を活用して授業開始 </td><td> ・ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 ・学習資料集増刷に向けての改訂作業 ・研修会開催 ・岳趣旨両集下巻を活用して授業開始 </td><td> ・市内全小中学校にて、ふるさと学習「なばり学」本格実施 </td></tr> </table>	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	・ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 ・学習資料集の編集、印刷製本(小5～中3までの後期分) ・研修会開催 ・学習資料集上巻を活用して授業開始	・ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 ・学習資料集増刷に向けての改訂作業 ・研修会開催 ・岳趣旨両集下巻を活用して授業開始	・市内全小中学校にて、ふるさと学習「なばり学」本格実施
H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)						
・ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 ・学習資料集の編集、印刷製本(小5～中3までの後期分) ・研修会開催 ・学習資料集上巻を活用して授業開始	・ふるさと学習「なばり学」編集委員会開催 ・学習資料集増刷に向けての改訂作業 ・研修会開催 ・岳趣旨両集下巻を活用して授業開始	・市内全小中学校にて、ふるさと学習「なばり学」本格実施						

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		1,910千円		3,000千円	3,000千円	862千円	862千円
内訳(千円)							
国・県支出金		955		1,500	1,500	0	0
地方債							
その他()							
一般財源	0	955	0	1,500	1,500	862	862
人工数							
職員		0.23人		0.22人	0.22人	0.22人	0.22人
臨時職員等		0.01人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	1,742千円	0千円	1,684千円	1,684千円	1,684千円	1,684千円
①+②総事業費	0千円	3,652千円	0千円	4,684千円	4,684千円	2,546千円	2,546千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
第二次名張市子ども教育ビジョンの実現に向けた平成28年度からの事業です。義務教育の9年間を通して活用できる学習資料集を作成し、名張を愛し、地域の中で自ら課題を見つけ、解決していこうとする子どもを育てます。市民総活躍による『なばり元気のもとづくり』プロジェクトの一部として、国の新型交付金を財源に3年間で、学習資料集作成を目指します。初年度は、学習資料集の作成方針を検討し、地域づくり組織や民間事業者と連携・協働して取組を進め、第1稿を作成することができました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】	継続(現行)
継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に係る市の計画
学習資料集作成にあたっては、教職員と地域づくり組織、民間事業者と連携・協働しながら、子どもたちの学習に活用できる学習資料集となるよう、内容を十分検討する必要があります。学習資料集作成、配付に伴い、これまでふるさと学習充実のために作成してきた社会科副読本「わたしたちの名張市」作成配付を終了し、学校据え置き資料とします。学習資料集作成とともに、指導者育成研修会を開催したり、活用やカリキュラムについて検討する必要があります。	第二次名張市子ども教育ビジョン ばりっ子すくすく計画(第3次)